

蔵出し日記

市内の高校生が半田市の魅力を紹介します！

市内5つの県立高校の生徒が市報記事を作成！第4回目は、半田商業高等学校です。
市内の高校に通う学生が、普段の高校生活を送るなかで気になる話題を取り上げます。
若い世代だから思うこと、市外に住んでいるから思うことなど、高校生独自の視線で半田の魅力を発信します。
※記事の内容は高校生ライターの意見や表現を反映しており、編集は最小限に留めています。

私が考える半田市の魅力



高校生レポーター
半田商業高校 S.M

私が考える半田市の魅力は、歴史的な建物や出来事、お祭りなどを大切にしながら現在や未来の半田市が住みやすい街になるよう、様々な取組がされているほか、学生や若者の声を取り入れ、実行しているところです。

私は、半田商業高等学校に入学するまで半田市との関わりがあまりなく、地域の方との交流がこんなに多いと思っていませんでした。私の住むまちでは住民の声を取り入れているイメージはなく、これから何か変わっていくとは考えられません。しかし、半田市は高校生や大学生などで

半田市のこれらについて話し合う機会を設けたり、施設の名前を市民に考えてもらいアンケートを取るなど市民とまちの一体感が感じられます。

そして、お祭りでは市民の方が多く参加し、企画を考え、出し物をするなど長い長い伝統が受け継がれています。知多半島全体の幅広い世代にお祭りのことを知ってもらい、お祭りに参加してもらいたいです。



▲市民から愛称を募集した「ココロリン」

半田市で好きな場所、思い出の場所



高校生レポーター
半田商業高校 S.G

私は知多市に住んでいて、半田商業高校に来るまでは半田とはそんなに関わりがない人生を過ごしていました。ですが、半田商業高校に入学し、授業を通して半田市のすばらしさを知ることができました。自分が半田市内で好きな場所は、半六庭園です。一年を通してきれいな自然が広がっていて、しかも無料で入れるのでテストなどで疲れている時や、いやなことがあった時に行くと落ち着きます。半六庭園を知ったのは高校2年生の後半でしたが、もっと早く知り

たかったと今でも後悔しています。ほかにも、私は演劇部に所属しており、大会などでアイプラザや瀧上工業雁宿ホールにもお世話になりました。私は、半田商業高校に入学してから授業や部活などでとてもいい思い出をたくさん作ることができました。これらの思い出は半田市じゃないとできなかつた思い出です。



▲半六庭園